

2026年4月3日
イオンリテール株式会社

地域の新たなコミュニティ拠点としてオープン 「そよらつくば学園の森」2026年10月開業

イオンリテール（以下、当社）は2026年10月、茨城県つくば市学園の森に「そよらつくば学園の森」（以下、当SC）を開業します。



当SCは、首都圏新都市鉄道つくばエクスプレス線「研究学園」駅から北へ約2kmに位置し、つくば市の広域物流・交流を担う国道408号線に近接しています。さらに、常磐自動車道の谷田部インターチェンジや圏央道のつくば中央インターチェンジを結び、市のメインストリートのひとつである「サイエンス大通り」（県道19号）に面しており、車でのアクセスにも優れた立地です。

周辺は、つくば市が推進する「つくば未来構想」に基づき、研究学園駅の副都心機能と連動した中核拠点として今後も開発が進んでいくエリアで、近隣に整備された住宅街には、クリニックや学校、保育園、学童施設など、子育てに適した環境が整っています。さらに、都内まで約45分でアクセスできるため、通勤・通学に便利なベッドタウンとしても注目されています。

開発が進む中においても、緑地の保全や創出が考慮された地域に計画されており、建物には木のぬくもりを随所に取り入れたデザインを採用することで、周辺環境と調和した景観形成に配慮しています。

また、当SCから東へ約10kmの地点に「イオンモール土浦」(2009年5月開業)、南へ約10kmの地点に「イオンモールつくば」(2013年3月開業)といった広域型モールが出店しています。当SCや今秋に開業を予定している「ひたち野うしく」物件は、小商圈・高頻度来店型のショッピングセンターとして、住宅地に近接するエリアの利便性を一層高めるとともに、地域の新たなコミュニティの場として、子育て世帯をはじめ幅広い世代に必要な品揃えとサービスを提供してまいります。今後も、茨城県南エリアの生活利便性向上に寄与できるよう、より一層取り組んでまいります。

「そよら」は当社が2020年から展開する都市型ショッピングセンターの名称で、「通う・集う・つながる場」をキーワードに、駅前エリアや住宅地などでの都市生活に必要なモノやサービスが揃う、新たなワンストップの商業施設を目指します。

■店舗概要

SC名称：そよらつくば学園の森

核店舗：イオンスタイルつくば学園の森

所在地：茨城県つくば市学園の森3-8-4

建物構造：地上2階建て

敷地面積：約13,223㎡

延床面積：約9,975㎡

開業予定：2026年10月

※詳細につきましては、順次ご案内してまいります。

■そよらについて

「**そ**ら、**寄**って、**楽**しんでって!」の呼びかけを由来とした呼称です。日常にさわやかな**そよ風**が吹き込むように、都市に住む人々の生活をもっと楽しく、心地よく過ごすための施設」という想いが込められています。「イオンスタイル海老江」(2020年3月開店)の出店に合わせ実施した、一般公募により名称を選出しています。

そよらは「**通う・集う・つながる場**」をキーワードに、都市生活に必要なモノやサービスが揃う、新たなワンストップの商業施設です。お子さま連れでも快適にお過ごしいただける環境を整え、幅広い世代にとって毎日でも通いたくなる生活拠点を目指しています。

そよら公式サイト <https://www.aeon.jp/sc/lp/soyora/>

そよら
SOYORA



そよら公式キャラクター
そよらん